

組合員数110,215人
 支部数 940
 読者数 67,918人
 (連絡先) ☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777
 E-mail/honbu@nenkinsha-u.org
 ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

年金者しんぶん

第377号 2021年5月15日(土)
 (通巻第576号)
 全日本年金者組合中央本部
 〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
 発行人 金子 民夫 月刊1部100円(組合費を含む)
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可

年金者組合に入ると共済サービスも 広島・福山支部 現役労働者が続々加入

組合員5年間で3倍に

地域労連と連携 世代継承にも見通し



広島・福山支部長 西谷 章



福山地区労働組合会議

〔福山地区労〕は加盟15年組・670人と比較的小さな地域労連である。年金者組合員の私が地域労連事務局長と年金者組合支部長を兼務し、「今すぐの生活防衛の紹介活動」を通して、地域労連と年金者組合の活性化をめざしてきた。5年間の取り組みの一部を紹介したい。

2016年、年金者組合福山支部は「年金制度の基礎講座」を開く中で、障害年金はじめ65歳未満の人が活

福山支部の全労連共済「たすけあい」介護サービス紹介活動(2020年8月22日)



二本柱 今すぐの生活防衛の紹介運動 現役労働者に役立つ年金学習

〔活用できる年金制度が、いくつあることを学んだ。地域労連と連携して「労働者も活用できる年金制度紹介講座」を開き、障害を負った労働者の受給をかちとった。17年秋、年金者組合加入で「全労連共済・たすけあい介護サービス」を利用できると紹介し、

「活用できる年金制度の紹介」や「最低保障年金を求める署名」も説明し、25人の組合加入をかちとった。また、税金では、「14種類の所得控除の中で、見逃しているものがないかをチェックする」相談活動を「年金者のための確定申告相談」「労働者の

の引き出しの多さが、組合加入を決意させた」と幾人かの新加入者から聞いた。「制度の改善要求運動」と「活用できる生活防衛の紹介活動」が、両輪となり、拡大の推進力になった。福山地区労連加盟の今年、地域労連加盟の労組役員に年金者組合加入を呼びかけ、8人の加入があった。昨秋には、初めて地域労連主催の「わくわく講座」を開設し、青年層の参加が目立った。「学ばば学ばば」職場で改善が必要と見えてくる」と語る青年労働者の姿は、本心に頼もしく見えてくる。

風雪

さか品が悪くなるが、カネの話である。まず37億円。

2016年五輪の招致失敗はワイロ不足と反省して、国際陸連関係者への1億6千万円など「2020年五輪東京招致」へバラまいたワイロの総額。

▽1兆400億円。招致が決まった2013年から19年の間に、国の機関がオリンピックのためとして使った費用。これは会計検査院が認めた額で、関連費用すべて足すと3兆5000億円。招致段階での「64年五輪の施設を使うコンパクト五輪」で費用は7000億円ほどに?

▽2400万円。東京オリンピック組織委員会の年間役員報酬。宿泊・交通費なども全額支給。スポンサー企業には巨大利権。ボランティアは0円。集合時間確保のためホテルに宿泊しても、交通費すべて自己負担。

▽7200万円、二日間の島根県の聖火リレー費用。民の苦難は無視。「五輪成って万骨枯る」か。

全労連共済 実施中
 対話キャンペーン

勧めてお得、入って安心

全労連共済は個人共済、増口を勧めた組合員に拡大推進費を支払うキャンペーンを実施中です。くわしくは4面をお読みください。